

ストロークアップクランクシャフトキット (3B) 取扱説明書

クランクシャフトキット	クランク単品キット	クランクシャフト適応車種およびフレーム番号	
(50mm ストローク 106cc) 01-10-8432T	01-10-0071T	モンキー / ゴリラ (Z50J-2000001 ~) (AB27-1000001 ~ 1899999)	XR50R (AE03-1000001 ~) GRF50F (AE03-1400001 ~)
(54mm ストローク 124cc) 01-10-8042T	01-10-0091T	モンキー BAJA (Z50J-1700001 ~)	XR70R (DE02-1000001 ~) GRF70F (DE02-1700001 ~)

	適応シリンダーヘッド
(50mm ストローク 106cc) 01-10-8432T	Regular ヘッド / (旧) スーパーヘッド / R-Stage ヘッド / R-Stage+D ヘッド / 17R-Stage+D ヘッド / Super Head+R ヘッド / Super Head 4Valve+R ヘッド
(54mm ストローク 124cc) 01-10-8042T	(旧) スーパーヘッド / R-Stage+D ヘッド / 17R-Stage+D ヘッド / Super Head+R ヘッド / Super Head 4Valve+R ヘッド / DOHC 4V+D ヘッド / DESMO ヘッド

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
 取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますためご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用部品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎当製品の取り付けにはエンジン脱着、クランクケース分割等の作業が必要になります。上記適合車の純正サービスマニュアルを準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書や純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。
- ◎当製品はクローズド競技用として開発された製品ですので、一般公道では使用出来ません。もし、一般公道で使用する場合は、排気量アップに伴い原付1種から原付2種になります。道路運送車両法の保安基準を満たし、原付2種登録が必要となります。又、年式により道路運送車両法の保安基準の規則も変わります。ユーザー様側の自己責任において、道路運送車両法の保安基準をご確認の上基準を満たし登録下さいませようお願い致します。
- ◎ボルト、ナット、ノックピン、パッキンは、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。
- ◎液体パッキン等は指示部のみに使用し、指示無き部分は使用しないで下さい。オイル通路を塞ぐ可能性があり、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。
- ◎燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。また、燃料タンクのガソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合はハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。
- ◎点火系は弊社製もしくはノーマルのみ適合とします。他社製品との組み合わせのデータはありません。また、トラブルの原因にもなりますので行わないで下さい。
- ◎当製品を取り付けることで、出力性能が向上します。それに伴い、純正クランクケースで長時間使用すると強度不足になります。弊社では弊社製強化クランクケースとの同時装着をお勧めします。
- ◎外部のオイルフィルターを装着して下さい。
- ◎必要に応じてオイルクーラーを装着して下さい。
- ◎エンジンオイルはAPI SF級以上で、SAE 10W-30/10W-40程度の物をご使用下さい。
- ◎使用回転数の上限は12000rpmとなります。エンジン回転計を取り付け、必ず限界回転数以下でのご使用下さい。
- ◎スプロケットは出力、仕様に応じた物に変更して下さい。
- ◎当製品は単独で使用出来ません。
- ◎当製品は弊社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは当社推奨エンジンパーツに交換して下さい。
- ◎54mmストロークはクランクケースボーリング加工が必要となります。別紙を参照して下さい。
- ◎当製品の取り付けには、別途特殊工具が必要です。別途お買い求め下さい。(品番 00-01-0352: クランクシャフト インストーラー & プーラーセット)
- ◎ノーマルシリンダーヘッドには使用出来ません。
- ◎各シリンダーヘッドキット、及び各専用シリンダーキットとの組み合わせ時のみ使用可能となります。
 適応外のシリンダーヘッド、及び適応外の排気量との組み合わせは出来ません。

急発進・急加速

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意ください。

～特 徴～

- このクランクシャフトは、低振動を目指したバランスカットで、軽量化に仕上げ、従来のベアリングジャーナル部分をクランクケース内2ヶ所から、ジェネレーターカバーにボールベアリングを内蔵し、3点で支持することにより、クランクシャフトの振れを飛躍的に低減させ、耐久性をアップさせました。クラッチケース側のベアリングを圧入タイブを採用しクランクケースに圧入固定しクランクジャーナルのガタを減らしクランクケースの耐久性をアップさせます。又、フライホイール取り付けネジをM10からM12に変更し、締め付け力をアップさせフライホイール取り付け面にWPC処理を施し、フライホイール取り付け面のカジリを低減させました。

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
 但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
 なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませようお願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16
 TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
 お問い合わせ専用ダイヤル: 0721-25-8857

注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が想定される内容を示しています。

- 当製品はクローズド競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用しないで下さい。
(道路運送車両法の保安基準を満たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)
- 作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品およびフレームには、エッジや突起があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。(部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け近くに危険物や燃えやすい物を絶対置かないで下さい。
(火災、爆発等につながる恐れがあります。)

●走行前の注意

①使用燃料について

燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

②スプロケットの変更

◇当製品を取り付けると出力がアップします。ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。スプロケットのハイギア化を行ってください。

●弊社適応エンジンパーツ

※当製品は弊社推奨エンジンパーツのみ対応しております。

対応していないパーツは弊社推奨エンジンパーツに交換して下さい。

※50mm ストロークアップクランクが使用出来る各シリンダーキットは106cc (52x50) のシリンダーキットです。
スカット 106cc シリンダーには使用出来ません。
54mm ストロークアップクランクが使用出来る各シリンダーキットは124cc (54x54) のシリンダーキットです。
それ以外の排気量のシリンダーキットとの組み合わせは出来ません。
ご注意下さい。

01-10-8432T 50mm ストローク

推奨パーツ	
対応シリンダーヘッド (排気量)	Regular ヘッド (106cc)
	R-Stage ヘッド (106cc)
	R-Stage+D ヘッド (106cc)
	17R-Stage+D ヘッド (106cc)
	(旧) スーパーヘッド (106cc)
	Super Head+R ヘッド (106cc)
クラッチ	Super Head 4Valve+R ヘッド (106cc)
	弊社製スペシャルクラッチ 弊社製乾式クラッチ
点火系	ノーマル+ノーマル C.D. I.
	ノーマル+ハイパー C.D. I.
	C.D. I. マグネットキット
	スーパーストリートアウターローターキット

01-10-8042T 54mm ストローク

推奨パーツ	
対応シリンダーヘッド (排気量)	R-Stage+D ヘッド (124cc)
	17R-Stage+D ヘッド (124cc)
	(旧) スーパーヘッド (124cc)
	Super Head+R ヘッド (124cc)
	Super Head 4Valve+R ヘッド (124cc)
	DOHC 4V+D ヘッド (124cc)
クラッチ	DESMO ヘッド (124cc)
	弊社製スペシャルクラッチ 弊社製乾式クラッチ
点火系	ノーマル+ノーマル C.D. I.
	ノーマル+ハイパー C.D. I.
	C.D. I. マグネットキット
	スーパーストリートアウターローターキット

詳しくは弊社パーツカタログ又はホームページを確認下さい。
推奨パーツ各種は、シリンダーヘッドキット記載の推奨パーツを別途御購入下さい。
ホームページ URL : <http://www.takegawa.co.jp>

◎点火時期が弊社の設定より早いものは対象から除外させていただきます。
よって他社製品との組み合わせはトラブルの原因にもなりますので絶対行わないで下さい。

●その他

①オイルクーラー

当製品を取り付けると出力アップに伴い、エンジン発熱量が増大します。エンジンに長時間の負荷を与える走行には、油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止するオイルクーラーキットの装着をお勧めします。

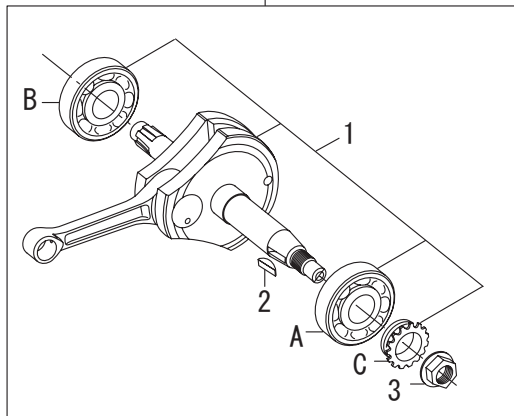
②温度計

オイルを管理するため、温度計の使用をお勧めします。
詳しくは弊社パーツカタログ又はホームページを確認下さい。
ホームページ URL : <http://www.takegawa.co.jp>

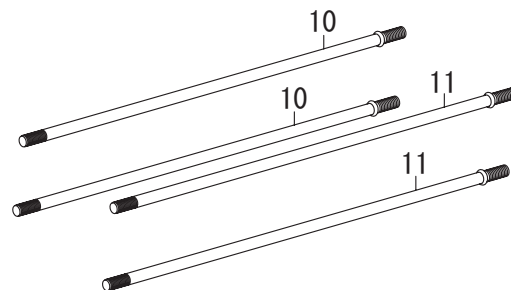
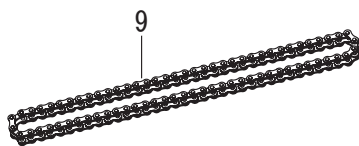
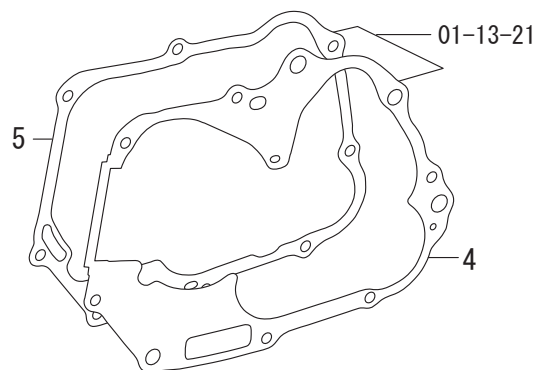
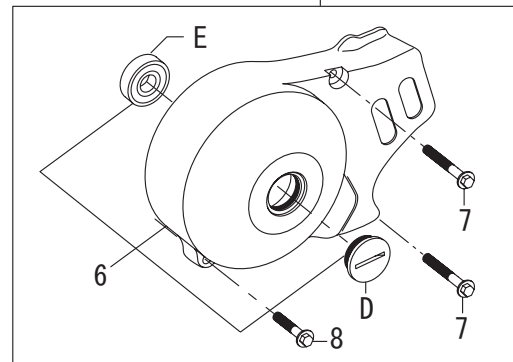
●使用回転数

◇使用限界回転数は使用されるカムシャフトやシリンダーヘッド等で異なります。エンジン回転計を取り付け、カムシャフトやシリンダーヘッドの注意事項を守り、限界回転数以下(上限 12000rpm)でご使用下さい。
◇特に、空ぶかし時や1速ギア、2速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意下さい。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

01-10-0071T:50mm ストローク
01-10-0091T:54mm ストローク



05-02-0011AL



◎リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様お願い致します。

01-10-8432T (50mm ストローク)

番号	名称	数量	リペア品番
1	50mm クランクシャフト ASSY. (3B)	1	—
2	ウッドラフキー 4mm	1	00-01-0011
3	フランジナット 12mm (P-1.25)	1	00-01-0292
4	クランクケースガスケット (12V)	1	00-01-0096
5	R. クランクケースガスケット	1	00-01-0095
6	ジェネレーターカバー COMP.	1	—
7	フランジボルト 6x35	2	05-02-0011AL (1 セット)
8	フランジボルト 6x32	1	—
9	ダイハードαカムチェーン (82L)	1	01-14-0002
	アルミスベシヤル (5g)	1	00-01-0001

01-10-8042T (54mm ストローク)

番号	名称	数量	リペア品番
1	54m クランクシャフト ASSY. (3B)	1	—
2	ウッドラフキー 4mm	1	00-01-0011
3	フランジナット 12mm (P-1.25)	1	00-01-0292
4	クランクケースガスケット (12V)	1	00-01-0096
5	R. クランクケースガスケット	1	00-01-0095
6	ジェネレーターカバー COMP.	1	—
7	フランジボルト 6x35	2	05-02-0011AL (1 セット)
8	フランジボルト 6x32	1	—
9	ダイハードαカムチェーン (84L)	1	01-14-0003
10	スタッドボルト A 6x202	2	00-01-0020
11	スタッドボルト A 6x194.5	2	—
	アルミスベシヤル (5g)	1	00-01-0001

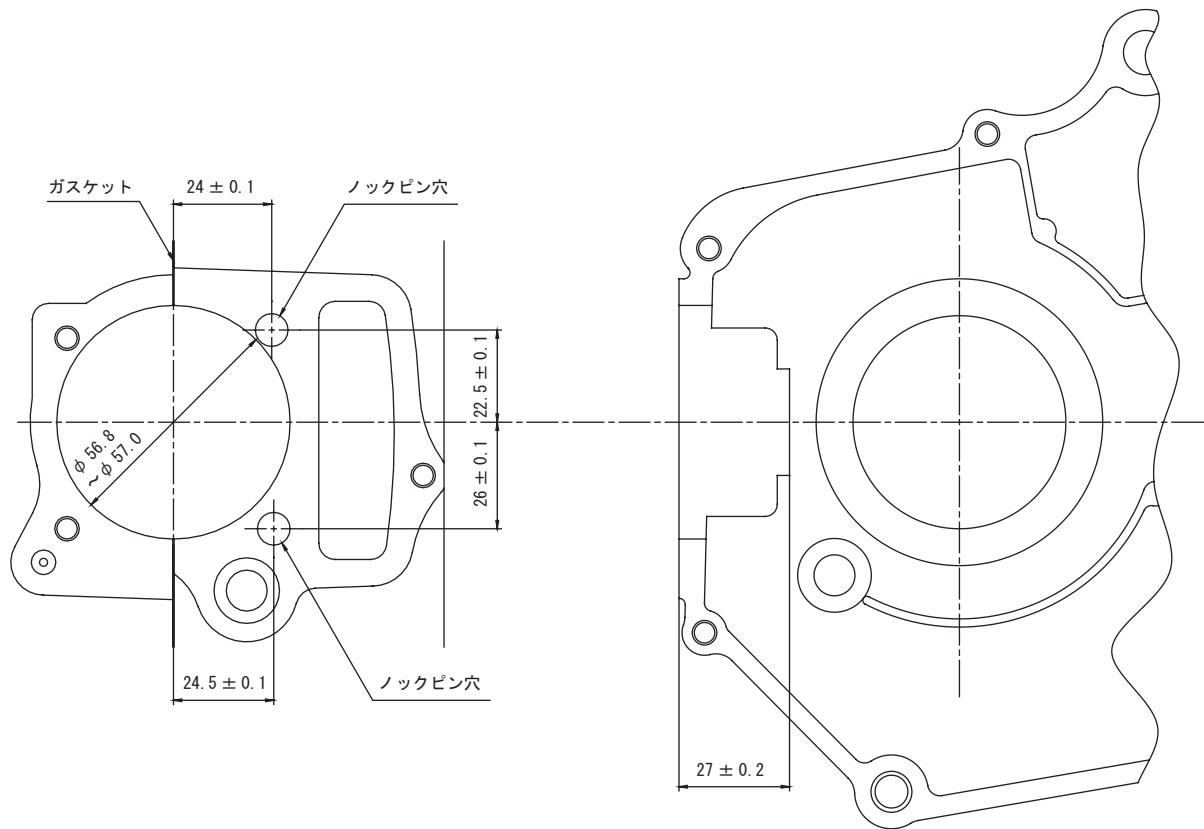
番号	名称	数量	リペア品番
A	クランクサイドベアリング	1	00-01-0045
B	クランクサイドオーバーサイズベアリング	1	00-01-0245
C	タイミングスプロケット 14T	1	00-01-0293
D	ジェネレーターカバーキャップ	1	90087-181-T10
E	ボールベアリング (6200LLB)	1	00-01-1029

クランクケースのボーリング加工

◇弊社以外へクランクケースの加工をご依頼される方へ

○加工寸法は、クランクケースガスケットをはさんだ状態の仕上がりで $\phi 56.8 \sim \phi 57.0\text{mm}$ になるように、シリンダーを合わせながら少しずつ削って下さい。

※加工するとノックピン穴との肉厚は薄くなり耐久性は低下します。それによりクランクケースが損傷する場合があります。



ご注意

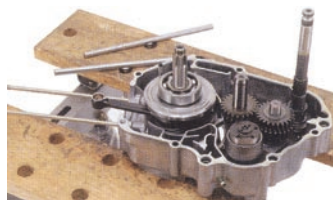
○クランクケースを加工されますとケースの肉厚が薄くなり、強度が落ちますのでスタッドボルトの締め付けには、充分ご注意下さい。
○ご使用中におかれましても損傷する場合がございますがご了承下さい。
如何なる場合におきましても弊社は一切の責任は負いません。

◇弊社へクランクケースの加工をご依頼される方は、クランクケースの加工作業についてをご覧下さい。

取り外し

・下記作業は必ずサービスマニュアルを参照し行って下さい。

- サービスマニュアルを参照し、エンジンを車体から降ろします。
- サービスマニュアルを参照し、エンジンを分解し、ステータープレートを取り外し、クランクケースを分割します。



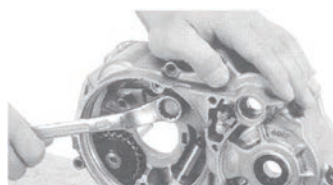
- オイルポンプを取り外します。
- キックスタースピンドルを外し、ミッション、ギアシフトドラムを一体で取り外します。



- クランクシャフトを取り外します。



- カムチェーンテンショナー周り及びガイドローラーをクランクケースから取り外します。



- クランクケースからスタットボルトを取り外します。

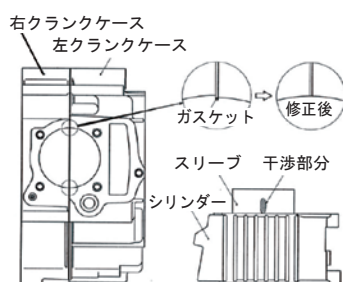


- クランクケースのボーリング加工が必要な場合 (54mm ストローク) はボーリング加工を依頼します。別紙用紙を参照してクランクケースのボーリング加工を依頼します。

- 右クランクケースをスーパーオイルポンプの取扱説明書に伴いオリフィス径を拡大します。



- 50mm ストローク時でクランクケースの修正加工が必要な場合はクランクケースの修正加工を行います。



取り付け

- クランクケースを洗浄します。
- カムチェーンガイドスプロケット、スピンドルを取り付けます。
- 専用工具を使用して、右クランクケースにキット内のクランクシャフト COMP. を取り付けます。
専用工具：クランクシャフト & インストーラー
品番：00-01-0352

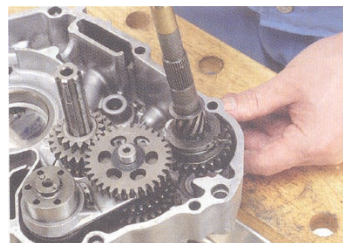
⚠ 注意：専用工具の使用法を守り、作業を行う事。
⚠ 注意：必要以上にクランクシャフトに衝撃を与えない事。



- クランクケースのベアリングにエンジンオイルを差します。
- 使用するミッションの取り付け要領及びサービスマニュアルを参照し、ミッション、ギアシフトドラムを左クランクケースに取り付けます。



- スタータスピンドルを取り付けます。



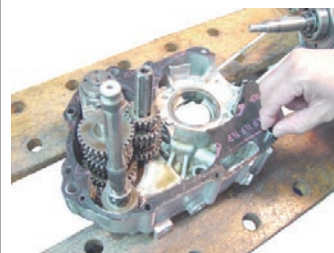
- キットのクランクシャフト ASSY. 右側からエンジンオイルを流し、コネクティングロッド大端部のベアリングにオイルをなじませます。



- クランクシャフト ASSY. ジャーナルベアリング部エンジンオイルを差し、なじませます。



- クランクケースにキット内のガスケット、ノックピンをセットし、右クランクケースを取り付けます。



- クランクケースボルトのネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、クランクケースにボルトをセットし、対角線上に規定トルクまで締付けます。
アルミスペシャル：00-01-0001

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルト
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)



- ギアシフトドラムワッシャの向きに注意し、6角ボルトを用いて規定トルクまで締め付け、ラバープラグを取り付けます。

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。
6角ボルト
トルク：11.8N・m (1.2kgf・m)



○クランクケースガasketのホール部分と、シリンダー合わせ面をカッター等で切り落とし、フラットに仕上げます。

※クランクケース内にガasketくずが入らない様、注意する事。



○再度左側をトランスミッションの取り付け要領及びサービスマニュアルを参照し、組み付けていきます。



○オイルフィルタースクリーンを取り付け、オイルポンプを取扱説明書の指示どおり取り付けます。



○使用するクラッチキットの取り付け要領を守り、クラッチを組み付けます。



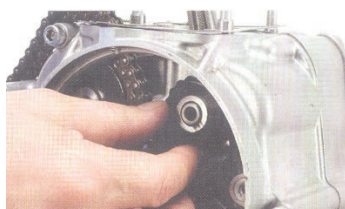
○54mm ストローク及びスタッドボルトを取り外した場合、スタッドボルトに少量のアルミスペシャルを塗布し、クランクケースに取り付け、規定トルクで締め付けます。短い方のスタッドボルトをR. クランクケース（クラッチ側）に取り付けます。

アルミスペシャル：00-01-0001

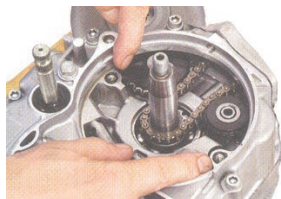
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
スタッドボルト
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)



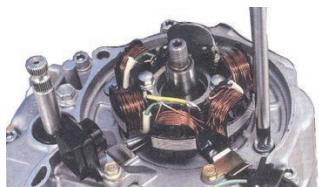
○クランクシャフトにキット内のダイハートαカムチェーンをセットし、テンショナーローラーを取り付けます。



○Oリングを2ヶ所に取り付けます。



○ジェネレータープレートを取り付け、フラットスクリューを締め付けます。



○クランクシャフトに、ウッドラフキーを取り付けます。



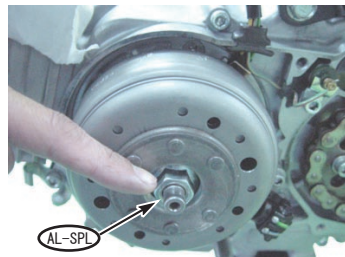
○クランクシャフトをフライホイールのテーパ面をよく脱脂し、フライホイールを取り付け、キット内のフランジナット12mmに少量のネジロック剤を塗布し規定トルクで締め付けます。

・推奨ネジロック剤：LOCTITE 243

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジナット
トルク：73.5N・m (7.5kgf・m)



○シリンダーの取り付け要領に従い、シリンダーを取り付けます。
○シリンダーヘッドの取り付け要領に従い、シリンダーヘッドを取り付けます。
○クランクシャフトの先端のベアリング支持部にアルミスペシャルを塗布します。



○ジェネレーターカバーのベアリング部に、クランクシャフト先端のベアリングジャーナル部を差し込み、キット内のフランジボルト6x32 1本と6x35 2本を用いて取り付け規定トルクまで締め付けます。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
フランジボルト
トルク：9.8N・m (1.0kgf・m)



○エンジンオイルを使用するクラッチキットの指示している量まで入れます。
○サービスマニュアルを参照し、ドライブチェーンを取り付けます。

☆注意☆

○エンジン温間時にジェネレーターカバーを取り外さないで下さい。ジェネレーターカバーを取り外す時は、必ず冷間時に行なって下さい。

○温間時に取り外そうとすると、ジェネレーターカバーが取れない場合があります。無理に取り外そうとすると、熱膨張差でベアリングがジェネレーターカバーから外れる恐れがあります。外れたベアリングは、ジェネレーターカバーが冷えるとベアリングがジェネレーターカバーに入らなくなりますので、圧入する必要があります。

取り外し時はご注意ください。又、ジェネレーターカバーを取り外した時は、クランクシャフト先端のベアリングジャーナル部に、アルミスペシャルを塗布して下さい。

アルミスペシャルは焼き付き防止と、防錆効果もあります。

○ジェネレーターカバーから若干ベアリング音が聞こえますが、問題ありません。異常に音が大きい場合、ベアリングが損傷している可能性がありますので点検して下さい。

☆特殊工具

●コンロッドストッパー
品番：00-01-01



●ロックナットレンチ
品番：08-02-0033 12.7mm (1/2)
08-02-0034 19.5mm (3/8)



●フライホイールプラー
品番：00-01-031



●ユニバーサルホルダー
品番：00-01-1002



●クランクシャフト&インストーラー
品番：00-01-0352



インスペクション / マニュアル

⚠ 警告：このインスペクションマニュアルは基本的な技能や知識を持った人を対象としておりますので、技術、知識の無い方は作業を行わないで下さい。

シリンダーヘッド整備諸元表

項目	使用限度	備考
コンロッド小端部の内径	13.03mm	交換
コンロッド小端部とピンとの隙間	0.035mm	交換
コンロッド大端部のガタ 縦 / 横	0.05mm	交換
サイドクリアランス	0.6mm	交換
ジャーナルベアリングの遊び 軸方向	0.1mm	交換
軸受方向	0.05mm	交換
クランクシャフトの振れ	0.1mm	交換

○クランクシャフト 3 点支持仕様の取り外し

- ・ 3 点支持のクランクシャフトは、クランクケース圧入タイプの為、専用工具を使用して、右クランクケースからクランクシャフトを取り外す。
専用工具：クランクシャフト インストーラー & プーラーセット
00-01-0352



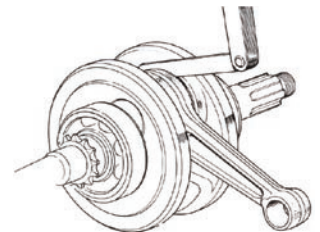
⚠ 注意：クランクシャフトに衝撃や損傷をあたえない様注意する事。

○クランクシャフトの点検

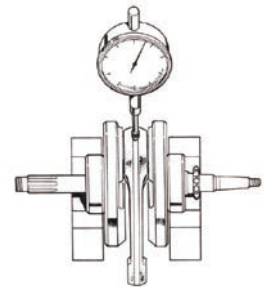
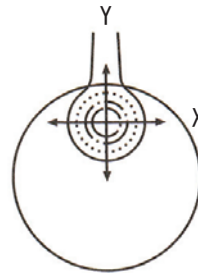
- ・ クランクシャフトのフライホイール取り付け面の損傷を確認する。
損傷がある場合、フライホイールとクランクシャフトを交換する。



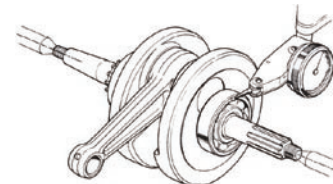
- ・ コンロッド小端部の内径を測定する。
∴ 13.03mm 以上交換
- ・ コンロッド大端部軸方向隙間を測定する。
∴ 0.6mm 以上交換



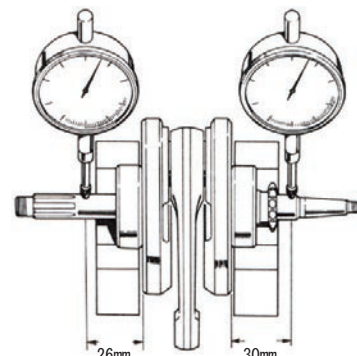
- ・ コンロッド大端部軸直角 2 方向のガタを測定する。
∴ 0.05mm 以上交換



- ・ クランクシャフトのジャーナルベアリングのガタを測定する。
∴ 軸方向：0.10mm 以上交換
軸受け方向：0.05mm 以上交換



- ・ クランクシャフトの振れを測定する。
∴ 0.10mm 以上交換



インスペクション / マニュアル

○3点支持クランクシャフトのメンテナンス

- ・クランクシャフト先端のベアリング支持部は、メッキ等の防錆処理はしていません。定期的にメンテナンスが必要です。

- ・写真  部に、強力防錆剤を定期的に塗布して下さい。

☆強力防錆剤：大東潤滑 LM-1701 レスラスター



○ジェネレーターカバーのベアリングを点検する。

- ・ベアリングのインナーレースを指で回し、滑らかに回らない、インナーレースにガタがある場合、ベアリングを交換する。

又は、ジェネレーターカバーを交換する。



- ・問題の無い場合、よく脱脂し、ベアリングのインナーレースに強力防錆剤を塗布する。

☆強力防錆剤：大東潤滑 LM-1701 レスラスター



○カバーのベアリングを交換する。

- ・ジェネレーターカバーのセンターキャップを取り外す。

ホンダ純正工具：タイミングキャップレンチ (07709-0010001)



- ・ベアリングリムーバー等でベアリングをジェネレーターカバーから外す。



- ・ジェネレーターカバーのベアリング圧入部をきれいに脱脂します。

- ・新品のベアリングのアウターレースをよく脱脂します。

プライマーを塗布する事をお勧めします。

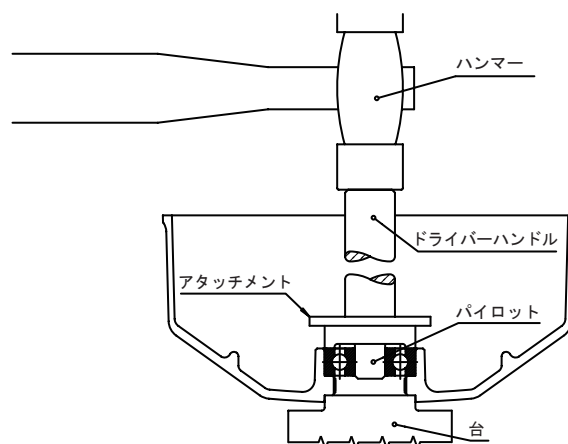
☆プライマー：ロックタイトプライマー 7471



- ・ベアリングのアウターレースにロックタイト 641 を塗布し、ベアリングドライバーでベアリングを打ち込み取り付ける。

☆ロック剤：ロックタイト 641

- ・ロックタイトをよく乾かす。



- ⚠ 注意：必要以上にベアリング、ジェネレーターカバーに衝撃をあたえない事。
- ⚠ 注意：ベアリングインナーレースに衝撃をあたえない事。
- ⚠ 注意：ロックタイトは、分解可能タイプを使用する事。

- クランクシャフトのベアリング支持部にアルミスペシャルを塗布し、ジェネレーターカバーを取り付ける。

☆耐熱潤滑剤アルミスペシャルは防錆効果もあるので、定期的に塗布する様、心掛ける。

- ・200km 毎に点検、アルミスペシャルの塗布を行なう。

クランクケースの加工作業について

弊社製ボアアップ / ボア&ストロークアップキットには、クランクケースの加工が必要なキットがあります。

弊社ではクランクケース加工作業（別費用）を行っております。

弊社でクランクケースの加工作業を行う場合、エンジン分解作業をお客様で行って頂き、クランクケースのみをお送り頂く必要があります。その際に掛かる送料、代引き手数料はお客様でご負担下さい。

■モンキー系エンジンのクランクケース加工について

下の写真の様にクランクケースのみの状態でお送り下さい。（ノックピン・スタッドボルト・ドレンボルト各付属部品は必ず外して下さい。）

但し圧入されているベアリングとオイルシールは外す必要はありません。

ガスケット等が残っていて前処理が必要な場合は別途費用¥2,000（税抜）を頂きます。

付属品につきましては、お客様で保管下さいます様お願いします。

※分解作業時、シール等に損傷が確認された場合は、必ず新品をご使用下さい。

L. クランクケースから取り外して頂く部品

- ・シリンダースタッドボルト ・ニュートラルスイッチコンタクト
- ・カムチェーンガイドスプロケット ※外し忘れの多いパーツ
- ・カムチェーンテンショナープッシュロッド
- ・カムチェーンテンショナーアーム ・ノックピン

L. クランクケースから取り外さない部品

- ・各種ベアリング
- ・各種オイルシール



写真の状態にして下さい。

R. クランクケースから取り外して頂く部品

- ・シリンダースタッドボルト ・オイルポンプ
- ・オイルポンプスピンドル
- ・オイルドレンボルト ※外し忘れの多いパーツ
- ・オイルストレーナー ・ノックピン

R. クランクケースから取り外さない部品

- ・シフトリターンスプリングピン
- ・各種ベアリング
- ・各種オイルシール



写真の状態にして下さい。

■パーツを取外した後に行って頂く下処理

・クランクケース合わせ面にガスケットや液体パッキン等が固着している場合は、予めスクレーパー等で綺麗に取り除いて下さい。

・クランクケースの汚れ、油分は綺麗に洗浄しておいて下さい。

・クランクケース合わせ面にガスケットが残っていたり、外して頂く部品が付いている場合、別途費用を請求させて頂きます。+¥2,000（税抜）

※弊社クランクケース加工作業は、クランクケースノック穴を位置決めとし機械にセットしております。

ノック穴に損傷が有る様なクランクケースの場合、機械にセット出来ない場合があります。その様なクランクケースの場合、加工作業をお断りする場合があります。予めご了承下さい。

※加工納期は1週間から10日になります。予めご了承下さい。

クランクケース加工注文書

SPECIAL PARTS TAKEGAWA 行

お名前

様

ご住所

〒

お電話番号

車種

フレーム No.

品番	品名	加工作業価格（税抜）
00-00-01	クランクケース加工	¥8,000